



県北地域・職域連携推進協議会では、職場での健康づくりを支援するため

## 健康経営支援プログラムワークショップを開催しました

職場での健康づくりは、なぜ必要？



福島県の就業者数は、2020年から2050年までに32.3万人が減少。特に20～50代の「働きざかり」の人々が大幅に減少すると予想され、人手不足が大きな課題となることが懸念されています。

引用：ふくしま創生総合戦略（令和7～12年度）、福島人口ビジョン（令和6年度12月更新（平成27年11月策定））

↓ 課題解決のための方法の一つとして

従業員の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、**健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること（健康経営）**が注目されています。



### 健康経営支援プログラムワークショップの内容について

職場の健康づくりの取組み継続や発展を図ることを目的に令和7年7月15日に開催し、11事業所の担当者の方に参加頂きました。

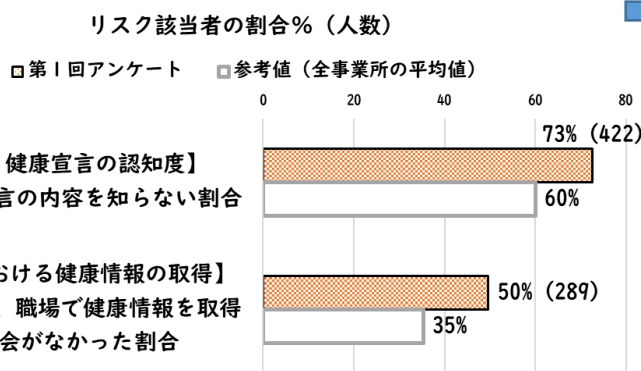
ワークショップでは、従業員の皆さんに事前に回答頂いたアンケートを基に、「**事業所での健康づくりの計画や評価指標を設定し、事業所間の意見交換**」を実施しました。

従業員へのアンケートは、生活習慣や心身の健康指標、仕事関連の指標も含まれており、職場の実態把握が可能となり、実態に沿った事業計画や評価が行いやすくなる内容となっています。

参加事業所は、「（事業所の）健康宣言の認知度」「運動習慣」「栄養バランス」等を評価指標に設定し、従業員のニーズに沿った取組を計画しました。

また、意見交換では、各事業所の取組について情報を共有したり、担当者としてのやりがいや悩みについて話す機会となったとの感想も頂きました。

今年度の取組状況を評価するため、令和8年2月にもワークショップの開催を予定しています！



従業員の回答したアンケートの集計結果を基に現状分析をしました（アンケートの集計は事務局で担います）。

このグラフからは、（事業所が）健康宣言していること知らない従業員が73%であるということが分かります。

この結果から、健康宣言の認知度を高めるために、従業員への健康情報の発信方法について事業計画を検討しました！



ワークショップは、現地とオンラインのハイブリット開催で行い、オンライン参加の方も全体の意見交換会に参加頂けけるようにしました！

健康事業所宣言の認知度が低いことが分かった。従業員に知ってもらうような工夫が必要だと感じた（正直、ショック）

従業員目線での取組みなど工夫点を聞くことができ、自社にも取り入れたい

参加者の感想



他社の情報や悩んでいることが共有できて親近感が湧きました

## 事業所における健康経営の取組み



株式会社 光大（所在地：本宮市）

社是「誠実な行動で社会に貢献する」  
スローガン「人と森と未来をつなぐ」

木製品製造業を営んでおり、事業所内はヒノキの良い香りがし、訪問するたびにとても癒されます。

約10年前から完全禁煙者のみの採用や血圧計の設置と定期的な測定、毎朝のラジオ体操などを行っています。さらに、令和6年度より「長く元気で楽しく働くために健康診断の有所見者を減らす」ことを目標にモデル事業所として取組んでいます。



健康診断の結果、**肥満者の増加や有所見者（コレステロール・尿酸値・血圧）が増加傾向**

R6年度「従業員の運動習慣の定着」を目的に、株式会社ルネサンスの健康づくりプログラムを利用



プログラムの効果として、**約6割の方が減量に成功！**R7年度も継続してプログラムを活用中です！

国見  
まちづくり  
株式会社

国見まちづくり株式会社（所在地：国見町）

企業理念「国見町の主要産業である農業のさらなる振興の発展と道の駅の特性を最大限に生かし、交流人口の増加を加速させ国見町民が豊かに暮らせる土台作りに貢献する」

みんなでチャレンジ！  
減塩・禁煙・脱肥満

道の駅「国見あつかしの郷」の管理および運営をしており、事業所を訪問すると従業員の皆さんの元気な笑顔と活気を感じます。

これまで、安全衛生委員会や産業医の職場巡視などを通し個別相談等を行っていましたが、「元気で長く働いてもらう職場環境となる」ことを目標に令和7年度よりモデル事業所として取組んでいます。



健康診断の結果、**肥満者の増加や有所見者（コレステロール・肥満者・血圧）が増加傾向**

R7年度「従業員の運動習慣の定着」を目的に、株式会社ルネサンスの健康づくりプログラムにて、生活習慣の改善に挑戦中です！

その他、県北保健福祉事務所の出前講座も利用しています！



出前講座で尿中ナトリウム比を測定し、**野菜摂取や高血圧予防**に関する説明を聞いています

出前講座等については、本協議会の構成機関で多様なメニューを用意しておりますので、ご興味のある方は、下記二次元コードより詳細をご覧ください。

【編集後記】 巷ではインフルエンザが猛威を振るっていますが体調を崩されてはいませんか？

来年も皆さまの健康に役立つ情報を発信していきたいと思ひます。今後、掲載して欲しい情報等要望がありましたら、ぜひ事務局（県北保健福祉事務所 024-534-4161）へご連絡ください。

